

様式第五（第四条の三関係）

許可申請  
道路占用 書  
協 議  
道路管理者  
殿

新	更	変	宮 県 ( ) 指 第 号
規	新	更	年 月 日

年 月 日

〒  
住 所  
氏 名  
担当者  
TEL  
E-mail

第 32 条 許可を申請  
道路法 の規定により します。  
第 35 条 協 議

占用の目的			
占用の場所	路線名	車道・歩道・その他	
	場 所		
占用物件	名 称	規 模	数 量
占用の期間	年 月 日から 年 月 日まで 間	占用物件 の 構 造	
工事の期間	年 月 日から 年 月 日まで 間	工事実施 の 方 法	
道 路 の 復旧方法		添付書類	
備 考			

記載要領

- 「許可申請」「第 32 条」「許可を申請  
協 議」及び「第 35 条」協 議 については、該当するものを○で囲むこと。
1. 「新 規」「更 新」「変 更」については、該当するものを○で囲み、更新、変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
2. 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
3. 申請者（申請者が法人である場合は代表者。以下同じ。）が氏名の記載を自署で行う場合又は申請者の本人確認のため道路管理者が別に定める方法による場合においては、押印を省略することができる。
4. 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が 2 以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。
5. 「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
6. 変更の許可申請にあっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを ( ) 書きすること。
7. 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

新	更	変	宮城県( )指針号
規	新	更	年 月 日

年 月 日

(申請者)

住 所

氏 名

占用の目的			
占用の場所	路線名	車道・歩道・その他	
	場 所		
占用物件	名 称	規 模	数 量
占用の期間	年 月 日から 年 月 日まで 間	占用物件 の 構 造	
工事の期間	年 月 日から 年 月 日まで 間	工事実施 の 方 法	
道 路 の 復旧方法		添付書類	

第 号  
年 月 日

道路の占用に関する協議書

警察署長 殿

土木事務所長 印

道路占用許可申請について、上記のとおり許可したいので、道路法第32条第5項の規定により協議する。

第 号  
年 月 日

道路の占用に関する協議に対する回答書

土木事務所長 殿

警察署長 印

年 月 日付け 第 号で協議のあった道路の占用について、下記のとおり回答する。

記

道路占用許可書

宮城県 ( ) 指令第 号

住所  
氏名

占用の目的			
占用の場所	路線名		車道・歩道・その他
	場所		
占用物件	名称	規模	数量
占用の期間	年月日から 年月日まで 間	占用物件 の構造	
工事の期間	年月日から 年月日まで 間	工事実施 の方法	
道路の 復旧方法		添付書類	
料 用 占	初年度	円 (算定)	
	年額	円	
	最終年度	円	
	総額	円	
(履行期限) 納入通知書により指定する期限			
<p>年 月 日付けで申請のあった道路の占用については、道路法（昭和27年法律第32条第1項第180号）の規定により、（別紙の条件を付して）許可する。</p> <p>第32条第3項</p> <p style="text-align: right;">土木事務所長 印</p> <p>年 月 日</p>			
<p>(教示)</p> <p>1 この処分に不服があるときは、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、宮城県知事に審査請求をすることができます。</p> <p>2 この処分に不服があるときは、この処分があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内（この処分について宮城県知事に対する審査請求を行った場合には、この審査請求の裁決があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内）に宮城県を被告として仙台地方裁判所にこの処分についての取消しの訴えを提起することができます。</p>			